

## 学校便り

わかたけ



# 若竹

霧島市立青葉小学校  
令和元年11月25日発行  
www.mct.ne.jp/users/aoba-es/

「あきらめずに努力を続ける心が自分自身を磨く」

### 校長 松元 正勝

9月に全児童に夢実現カードにかかせた夢（どんな職業に就きたいのか。どんな大人になりたいのか。）を実現するため、また、将来、想像もしなかったような壁に突き当たったとき、あきらめずに努力を続ける社会人に育ってほしいと願っています。そこで、このことについて、先月の全校朝会で、子供たちに、次のような話をしました。

- 目標達成に向け、日々努力することは大切なことです。そこで今日は、「あきらめずに努力を続ける心が自分自身を磨く」ということについて話します。
- 校長先生の家は、農家でした。この青葉小学校の敷地くらい広い畑をもっていました。小学校の頃の夏休みは、その畑の草取りをずっとやっていました。それはそれは、本当に本当に広い畑です。夏の熱い陽差しの中ですから大変です。しかもその作業を、お父さん・お兄さんとたった3人でやるしかありません。あまりにも広すぎて、腰が痛くなってきます。汗はだらだら流れてきます。3人ですから、そんなに広い畑の草取りが一日二日で済むわけはありません。何日もかかります。草を敵に見立ててやっつけるそんなふうに、楽しく作業をする工夫をしても、何日も作業が続くので、やがて飽きてきます。でも、校長先生のお父さんは、何一つ言うでもなく、黙々と作業をしていました。大変だとかいう言葉を聞いたことはありませんでした。
- 人が見ていようと見てまいと、家族や地域の人のために「黙々と」働く方は私た

ちの回りにもたくさんいます。

- 校長先生は、こういう経験をしたので高校・大学・社会人となってからも、ちょっとやそっとのことであきらめるようなことはしませんでした。校長先生のお父さんから、それはそれは多くのことを学んだのです。
  - さて、今回9月に、皆さんには、将来どんな職業に就きたいのか、どんな大人になりたいのか、夢カードの用紙に書いてもらいました。その自分の夢達成のため、真剣に努力して欲しいと思います。
  - そういった、困難を乗り越える努力をする姿を人は見えています。そんな姿が一番よく見ているのは、自分自身です。人は見ていなくても、自分のことは自分が一番よく見えています。
  - 「どんな大人になりたいか」ということを夢実現カードに書いてもらいましたが、こんな大人になりたいと思って、いろいろと努力すること。そして、自分で自分の心を磨くことがとても大切です。
  - 校長先生は、これまでの学校で、中学校の校長先生もして、中学生のお兄さんお姉さん達が、いろいろな悩みを抱え困難な壁にぶつかりながらも、それを乗り越えて自分の道を切り拓いていった姿をたくさん見してきました。
- 皆さんにも、これから先、想像を超えるような試練があるかもしれません。「でも大丈夫」です。神様は乗り越えられる試練しか与えないといった方もいます。小さな試練を乗り越える努力を続けることが、大きな試練にも耐えられる力をつけてくれます。
- さて、保護者や地域の皆さん方も、これまでの人生の中で様々な試練に会い、それを乗り越えてきた経験がおありになるかと思えます。そういった経験を、是非、子供たちに話して、人生の夢を切り拓くことの大切さを語って頂けたら幸いです。

### ～語り継ぐかごしまの教え集から～

はかなくも明日の命を頼むかな  
今日も今日もと 学びをばせで

## 県民週間に多くの来校者！

「地域が育む『かごしまの教育』県民週間（11/1～11/7：前後の行事を含む）を実施し、保護者や地域の方々に子供たちの生き生きと学ぶ姿をご覧いただきました。



**10月30日(水)には、3年生が舞鶴大学生との交流会**を行い、学校行事の紹介や音楽発表等を披露しました。また、昔遊び、語らいを通して世代間の交流を深めることができました。

**11月6日(水)には給食試食会**を開催し、保体部員を中心に20名以上の参加がありました。8日(金)には、国分図書館おはなし会「りんごの木」の方々にストーリーテリング（お話の語り）をしていただきました。ローソクが揺れる落ち着いた雰囲気の中で、子どもたちはお話の世界に引き込まれていました。**9日(土)の土曜参観**には、NPO法人：心のサポート「親学」代表の神田淳子先生を講師に招いて、「子どものやる気と親の存在」と題して教育講演会を開催しました。子どものやる気や自信を引き出すには、まず親自身が自らの自己肯定感を高めていくことの必要性を具体例やユーモアを交えながら分かりやすく教えていただきました。

**13日(水)、みやまコンセールで開催された「市音楽の集い」に4年生が出演**し、音楽劇「ごんぎつね」を披露しました。「透明感のある自然で無理のない発声、一体感のあるダイナミックですばらしい演奏」との講評もいただき、会場中に大きな拍手が響き渡っていました。

**17日(日)のPTAバザーは、好天に恵まれ、多くの人出で賑わいました。**おやじの会によるうどん・もち販売、親子読書会「おはなしの森」によるリサイクルバック制作コーナー、ステージショー（青葉の笛の演奏会、小松&内門先生のミニライブ）、事業部ゲームコーナー、抽選会、おやじの会餅まきなど楽しいイベントが目白押しでした。PTA事業部員をはじめ、運営に携わった多くの方々お疲れ様でした。バザーの収益金は、子どもたちの教育活動に還元してまいります。

## 11月～12月の行事予定

- 11月26日(火) 収穫米の交流給食(5年)
- 27日(水) 地区児童図画作品展開始
- 11月29日(金) 持久走大会、学級PTA
- 12月2日(月) 思いやり週間(～6日) 命について考える日 子ども読書の日
- 3日(火) 学校評議員会
- 4日(水) 租税教室(6年) 移動図書(しろやま号)
- 9日(月) 人権の花運動閉会式(集会)
- 14日(土) 土曜授業日
- 15日(日) おやじの会 門松用竹切り
- 21日(土) おはなしの森クリスマス会
- 22日(日) 門松作り、4年学級レク
- 24日(火) 終業式
- 27日(金) 年末年始閉庁(～5日)



## 活躍・入賞おめでとう！

- 【税に関する作品表彰】
- 始良伊佐税務協力団体長連絡協議会長賞
  - 5年 木之下 颯(標語の部)
  - 佳作 6年 安藤みつ(習字の部)
  - 【ふるさとの田んぼと水 子どもの絵画展】
  - 入選 6年 永野 瑞希
  - 【税に関する絵はがきコンクール】
  - 入選 6年 吉永 瑛斗

## 見聞を広め、絆を深め・・・ ～充実した6年生熊本への修学旅行～

6年生61名が11月12日から1泊2日の日程で熊本県に学旅行に行きました。現地で指導いただいた観光ボランティアガイドや観光客の方々にも気持ちのよい挨拶を実践することができ、称賛の声を多くいただきました。熊本城見学や市内各地での自主研修、グリーンランドでの自由行動など見聞を広めるとともに、仲間との絆を深め、いつまでも心に残る小学校生活の素敵な思い出をつくることができました。



